



仙台市リサイクルシンボルマーク「メビウスちゃん」



編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課
電話 214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

こんにちは推進員さん	1P
環境施設見学会を開催しました	2P
メビウスちゃんの豆知識	2P
仙台市環境局からのお知らせ	3~4P

こんにちは推進員さん
環境施設見学会を開催しました
メビウスちゃんの豆知識
仙台市環境局からのお知らせ



▲役員の方による集積所改修



▲地域の子どもに描いてもらったポスターを集積所に掲示。大人の目を引くし、子どもの環境教育にもなり、一石二鳥

「町内の集積所は、きれいだと思えますよ。年末年始のときも残されたものはゼロだったんです」と力強く語る本宮尚文さんは、平成21年4月から推進員として活動しています。今ではすっかりきれいになった大和町町内の集積所ですが、本宮さんが推進員になった頃は、荒れ放題でひどく汚れていたといいます。「みんな無関心だったんでしょね。何とかしなければと思いました」。

早速、本宮さんは古くなった集積所をきれいに整備することにしました。役員の方や町内の建設会社、若林環境事業所の協力を得ながら、町内全ての集積所の改修を行いました。本宮さんは、「集積所を直すと、きれいに使おうという意識が働くのか、ごみの出し方が次第に改善したんです」と取り組みの手腕を語ります。

また、本宮さんは、集積所改修と平行して、地域の皆さんのごみに

「こんにちは推進員さん
活動した分だけ理解は深まる」
大和町町内会

「当初は課題が多くて無我夢中で活動していました。しかし、その様子を地域の皆さんは見てくれていたんですね。まちをきれいにしたいという私の思いが地域の皆さんに伝わって、ごみへの関心が高まったようです。おかげで私の仕事はすいぶん減った気がします」とこやかに振り返る本宮さん。その様子からは充実感が伺われました。

関する不満・要望を汲み取るようにしました。各班長へ広報紙や回覧物を届けるときや町内会行事のときなど、機会を見つけてはごみのことで何か困ったことがないか問い掛けました。「問題があれば、間を置かずに対応します。すぐ行動すると地域の方の協力が得やすくなるんです」と、本宮さんは地域の理解を得る「ツツ」を話します。

「問題があれば、間を置かずに対応します。すぐ行動すると地域の方の協力が得やすくなるんです」と、本宮さんは地域の理解を得る「ツツ」を話します。



▲集積所で活動する本宮さん

「資源とごみの分け方・出し方」の配布について

ワケルくんが表紙に描かれた「資源とごみの分け方・出し方」は、昨年度より「保存版」として発行しています。今年度からは、基本的なごみ出しルールや収集日程をまとめた「年度版リーフレット」(A3版)のみの発行となります。「平成25年度版」のリーフレットは3月上旬に戸別配布いたしましたので、お手持ちの「資源とごみの分け方・出し方(保存版)」は捨てずに大切に保管し、併せてご活用ください。

なお、「資源とごみの分け方・出し方(保存版)」を紛失・破損した場合などは、各区役所総合案内窓口などで配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。また、町内会などでまとめて必要な場合には環境事業所等よりお配りいたしますので、ご連絡ください。

(問) お住まいの区の環境事業所または廃棄物管理課 214-8227



▲「保存版」(左)と「年度版リーフレット」。リーフレットには、お住まいの地域の家庭ごみやプラスチック製容器包装、缶・びん・ペットボトル・廃乾電池類、紙類の収集曜日が記入できますので、台所に貼るなどしてご活用ください

クリーン仙台推進員・クリーンメイトの推薦依頼文を郵送いたしました
現在、推進員・メイトに委嘱されている皆さまの任期は、平成25年6月30日で満了となります。

そこで、7月1日以降に推進員・メイトとして活動いただける方の推薦をお願いする文書を、町内会長(自治会等代表者)宛てに、3月上旬に郵送いたしましたので、5月15日(水)までに推薦書の提出をお願い

します。なお、初めて推薦する場合、交代される場合のほか、現在活動されている方が継続する場合についても改めて推薦いただく必要がありますのでご注意ください。
(問) お住まいの区の環境事業所

環境事業所のご案内

- 青葉環境事業所 277-5300
- 宮城野環境事業所 236-5300
- 若林環境事業所 289-2051
- 太白環境事業所 248-5300
- 泉環境事業所 773-5300

〇〇〇編集後記〇〇〇

◆今年の冬は寒かったですね。最近ようやく春の日差しが感じられるようになりました。だんだんと暖かくなっていくこれからの季節は気分が明るくなります。(包)
◆引越しシーズンに便乗して、部屋の大掃除をしました。不要品の多さに我ながらびっくり。欲しいものは尽きませんが、ごみを出さない生活を心掛けたいですね。(相澤)

環境施設見学会を開催しました

平成23年度に行った環境局の調査によると、家庭ごみの中には、資源として再利用できるものがまだ4割以上も混入しています。そこで、資源物の行方を探り、地域での分別への取り組みをさらに推進していただくため、推進員(全8回)、メイト(全2回)それぞれに、ワケルくんバスでの環境施設見学会を開催しました。

◆推進員対象「リサイクル施設見学会」

今年は、家庭ごみに出されている資源物のうち、3割と最も高い割合を占める「紙類」がテーマ。月2回の集積所での収集や集団資源回収などで集められた紙類は、分別・圧縮工場で異物を取り除かれた後、製紙工場で再生紙に生まれ変わります。見学会ではこの処理の流れの順に「(株)仙台リサイクルセンター」と「日本製紙

(株)岩沼工場」を見学しました。仙台リサイクルセンターでは、トラックで運ばれた紙類を圧縮する様子を見学した後、施設職員より紙分別の注意点を学びました。

特殊加工された紙や雑誌の付録、CDなどを手作業で取り除く苦勞を聞き、皆さんは分別の大切さを再認識していました。

次に見学した岩沼工場では、古紙を溶かして新聞紙を製造する工程を見学。古紙に混じっていた異物も工場内で再利用するなど、随



紙の原料となる木のチップの山。仙台市が回収した割り箸も含まれています(岩沼工場)

紙類はベルトコンベアを上がり、1メートル四方のサイコロ状に圧縮・梱包されます(仙台リサイクルセンター)



所に見られる、ごみを出さない徹底した取り組みに、皆さんは感心した様子でした。

◆メイト対象「市施設見学会」

家庭ごみの焼却を行う「松森工場」と、缶・びん・ペットボトルの分別を行う「松森資源化センター」を見学しました。

松森工場では補修工事中で炉が停止していたため、ごみピットに

は大量のごみが山積み。その多さに皆さんは驚いていました。

松森資源化センターでは、職員が手作業でフタを外す様子を見学。「この作業は、特に夏場は暑い、臭いもひどく大変です」との話を聞いた皆さんは、「フタをはずす」「軽くすすぐ」などの基本的なごみ出しルールを守ることの大切さを改めて実感した様子でした。

メビウスちゃんの豆知識



Q 収集されたプラスチック製容器包装は、どのようにリサイクルされているの?

A リサイクル手順は、次のとおりだよ。

- ①選別施設に運ばれ、異物を取り除き、圧縮・梱包する。
②再商品化施設に運ばれ、別のプラスチック製品(パレット(荷物の保管や輸送に使われる荷台)、プランター、擬木など)の材料になったり、熱分解して石油やガスの代わりに燃料にしたりする。

ところで、平成23年度は、家庭から出た生活ごみの約3%(12,771トン)がプラスチック製容器包装として収集されたんだけど、それを上回る15,750トンもの分別すれば資源となるプラスチック製容器包装が、家庭ごみに混じって捨てられ焼却されちゃったんだって。

普段のみんなの小さなひと手間で、「ごみ」が貴重な「資源」に変わる。きちんと分別して、ごみの減量・リサイクルを進めていこう!

仙台市環境局 かがのめ知らせ

「活動報告書」の提出をお願いします

推進員の皆さまには、年1回活動の内容や頻度などを「活動報告書」として報告いただいています。今回のメビウス通信に「活動報告書」提出の依頼文を同封していますので、提出をお願いします。(問) 廃棄物管理課214・827

「粗大ごみ受付センター」は混み合う時間帯を避けてご利用ください

3~4月は引越しシーズンです。粗大ごみ受付センターは、月曜日など休日明けの午前中(特に9時~10時)は電話が大変混み合います。ご利用の際は、混み合う時間帯を避けるようご協力ください。(問) 廃棄物管理課214・826

町内会や子ども会での行事・環境学習にご利用ください

いずれも利用日の6カ月前から電話で(申・問)ごみ減量推進課214-8230

◆分別啓発キット「ワケルガンマン」と「雑がみ釣り堀ゲーム」を貸し出します

ゲーム形式で、楽しみながらごみの分別やリサイクルについて学べる「ワケルガンマン」、紙類の分別について学べる「雑がみ釣り堀ゲーム」を貸し出します。

※「雑がみ釣り堀ゲーム」の貸し出しは4月1日より開始します



◆ワケルくんバスで行く! 環境施設見学会

- 対象=町内会、子ども会などの20名以上40名以内の団体
運行日=月曜日~金曜日(祝休日、年末年始を除く)
時間=午前10時から午後3時までで希望する時間
見学場所=ごみ焼却工場、資源化センター、埋立処分場ほか。(指定場所へ送迎します)
利用料=無料。昼食は各団体が準備
見学先・運行日程など、詳しくはお問い合わせください。

◆ごみを出さないイベントを開催してみませんかー「ワケルモービル」を貸し出します

- 対象=市内で飲食を伴うイベントを主催する地域団体、学校など
搭載している食器=皿・どんぶり・コップ・箸・スプーン、180セット
利用料金=1日当たり1,000円
貸出・返却=葛岡リサイクルプラザで原則としてイベント当日の午前9時10分から午後4時まで。(運転手は使用団体で準備)
冬期(1~3月)は利用できません。
食器のみの貸し出しもできます。(この場合は、利用日の1カ月前から申し込みできます。料金は無料です)
貸出しには要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。



ワケルモービルには、繰り返し使えるリユース食器と食器洗浄機を搭載しています